

令和4年度 専門医制度委員会活動報告

【委員会メンバー】（敬称略）

米田光宏（担当理事）、滝田順子（副担当理事）、今井千速（委員長）、脇坂宗親（副委員長）、柴 徳生、平井みさ子、山本将平、高木正稔、宮村能子、中田光政、梅田雄嗣、谷ヶ崎博（以上委員）菱木知郎、長谷川大輔、吉田奈央（オブザーバー）

【COVID-19 感染への特別対応】

1. 専門医研修施設の暫定認定要件の暫定措置を 2022 年 3 月まで 1 年延長した。
2. COVID-19 感染対策により中止になった学会等を考慮して、暫定的に 2021 年 2 月に更新予定者のうち、基準に達しなかった該当者は、1 年間の更新猶予を認めた。
3. 2021 年 3 月 31 日で認定期間が終了する暫定指導医の認定期間を 2022 年 3 月 31 日まで延長した。
4. COVID-19 感染の影響と緩和ケア研修会（CLIC）の受け入れ可能人数を鑑みて、規則の付則 2 1 「2022 年度より緩和ケア研修会（CLIC）受講歴を小児血液・がん専門医認定申請および資格更新のための必須条件とする。」の施行を 2 年延期、すなわち 2024 年度からの施行に変更した。
5. 第 7 回日本小児血液・がん専門医試験は嚴重な感染対策の元に 2021 年 9 月 11 日に開催した。2020 年に申請したが受験できなかった専攻医も対象に含み、これら専攻医の合格者は遡って 2020 年度の認定とした。

【施設群制度の開始】

2022 年 4 月 1 日より、新たに導入された「研修施設群」制度による専門医研修が開始された。研修施設は、従来の基準をすべて満たす「認定研修施設」か、認定研修施設を中心とした施設群に所属することにより必要な基準を満たすことができる「関連研修施設」のいずれかに認定された。22 の施設群が認定された。本制度により、従来は研修施設のなかった都道府県に新たに研修施設が設置された。

【第 8 回 小児血液・がん専門医試験】

- 2022 年 9 月 10 日に第 8 回日本小児血液・がん専門医試験および第 1 回小児がん認定外科医試験を実施した。
- 小児血液・がん専門医試験受験者 36 名（一般 6 名、暫定指導医資格 1 名、血液専門医資格 29 名）
- 小児がん認定外科医試験受験者 7 名
- COVID-19 流行下での実施のため、面接試験をキャンセルすることにより半日に日程を

短縮し、各種の感染対策を行ったうえで実施した。昨年同様、面接の代わりに学会評議員もしくは研修施設責任者からの推薦状の提出を求めた。

【認定状況】

専門医	358 名 (23 年度より認定開始 36 名含む)
指導医	175 名 (23 年度より認定開始 1 名含む)
暫定指導医	26 名 (専門医 15 名) (指導医 15 名)
専門医研修施設	105 施設
認定研修施設	44 施設
	- 単独施設 22 施設
	- 施設群 22 施設
関連研修施設	61 施設
小児がん認定外科医	112 名
みなし指導医	1 名
研修集会	16 研修集会

【資格更新状況】

小児血液・がん専門医第 3 回資格更新

対象者 29 名 資格更新者 27 名 (猶予 0 名)

小児血液・がん指導医第 3 回資格更新

対象者 8 名 資格更新者 6 名 (猶予 0 名)

小児がん認定外科医第 7 回資格更新

対象者 18 名 資格更新者 13 名 (猶予 0 名)

研修集会第 6 回資格更新

対象施集会 20 認定更新集会 : 11

以上